



倉敷アイビースクエアの「睡蓮」すいれん

今月号の大原美術館の記事で同館の睡蓮が見頃と紹介されていますね。皆さんは倉敷アイビースクエア（以下、アイビー）にも睡蓮の池があることをご存知ですか？

アイビーのシンボル中庭広場には鯉や亀のいる池があります。その鯉が悠然と泳ぐ池に可憐に咲くのが睡蓮の花です。

2000年にフランスのモネの庭園から大原美術館に株分けされた睡蓮を、同館のご好意により2003年にアイビーに株分け移植されたものです。

白やピンク、黄色、紫、青などの色がある睡蓮。モネの庭園の睡蓮はピンクと黄色の2色だそう、当然、美術館もアイビーもこの2色の花が咲きます。

アイビーの睡蓮のお世話は植栽管理を委託している佐藤溪松園にお願いしています。今年もゴールデンウィーク前に鉢の植替えを行い、連休期間中に最初の花を咲かせました。

佐藤さんに睡蓮のお世話についてお聞きしました。

■睡蓮に植替えが必要な理由

鉢植えの場合は横に根が成長していくため、元の根の株が腐り新しい花が咲かなくなりやすいため、古い株を取り除き、根詰まりしないよう根の中をきれいに取り除いています。

■植え替えの望ましい頻度

鉢植えの場合は年に1回。池や沼地であれば植え替えの必要はありません。アイビーは2年に1回の頻度でしたが、花が出ない鉢があったり、出ても小さな花のため、昨年から年1回に変更しました。

■植え替えの苦労話

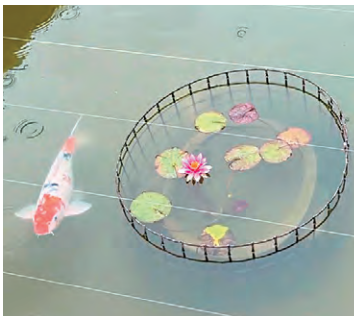
根がパンパンに張っていて、また水を含んで重いため、鉢から引き抜く作業が中腰で腰への負担が大きいです。

一昨年まで鯉が水面近くの葉を口にするため花が咲かない鉢がありました。佐藤さんの助言により、鉢を深くし、周りに防護網を設置して鯉のアタックを防止しています。

皆さんも倉敷にお越しの際は、

大原美術館とアイビーの睡蓮の花を美術館に展示されているモネの「睡蓮」と合わせてお楽しみください。

（総務部 高橋 亮輔 記）



▲鉢周りに防護網



▲佐藤溪松園による植替え作業

6月24日からは、アイビー夏の風物詩

「サマーナイトビアガーデン」が、始まっています。

今年のテーマは「夏野菜」です。テーマにちなんだ料理が並び新企画や、浴衣着用でお得になるコラボ企画が登場いたします！その他、料理やドリンクの種類もパワーアップ！！今年の夏も、ビールで乾杯をして乗り切りましょう！！

沢山の方のお越しをお待ちしております。

詳細はアイビーの公式HPよりご確認ください。➡



アイビーにコンビニがオープン

5月29日、アイビーに待望のコンビニ「ローソンS倉敷アイビースクエア店」がオープンしました。「S」はサテライトの意味で、2023年にオープンした倉敷中央病院内のローソンを母店とする形で開店しました。両店ともアイビーがフランチャイジーとして運営しています。アイビーの周辺は倉敷美観地区。地区内にはコンビニエンスストアがありません。伝統的な美観地区は町並み保全の観点から行政、住民一体となって景観保存の意識が高いのです。

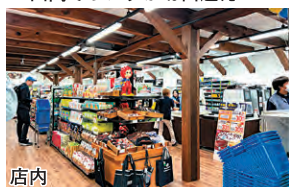


▲新規オープンしました

最寄りのコンビニまでは徒歩で10分はかかります。フロントでコンビニの場所を尋ねられても遠方のご案内しかできず、アイビーを利用されるお客さまにはご不便をお掛けし、心苦しい思いをしていました。また、近隣住民の方にもアイビーのコンビニは便利使いしていただけます。そして何といてもわれわれ従業員にとつて、ちよつとした買い物やATM利用等での利便性が格段と上がりました。



▲西門でポンタがお出迎え



店内

倉敷アイビースクエア MAP



店内には旅行やビジネスに必要な商品、日常のちよつとした必需品など多彩に取りそろえています。また、ATMやチケットの予約・発券ができるマルチメディア端末など利用者のさまざまなニーズに応える設備も整っています。営業時間は8時から21時30分。皆さんもぜひご利用ください。

(総務部 高橋 亮輔 記)

KURASHIKI IVY SQUARE

倉敷美観地区に隣接、蔦と赤煉瓦のホテル。

文化遺産に泊まろう！

倉敷アイビースクエア

